

5・6月の予定

● 5月25日(月)～29(金) こどもセンター個別懇談

## 丘っこ画伯の 絵しりとりクイズ

今年度はこどもたちと一緒に絵しりとりをしていきたいと思います。  
一人ひとり絵のタッチが違ってステキです。

毎月クイズ形式にしていくので、ぜひお子さんと一緒に考えてみてくださいね。



おしらせ・おねがい

○4/28(水)に個別懇談アンケートを配布しています。後日、日程を順次お知らせしていきます。

○汗をかいたり、汚れたりするので着替えを持ってきて、ロッカーに入れておいてください。

○5/15(土)のさくらが丘保育園親子参観日に、保育園にきょうだい関係がいる方は参観中の土曜日利用が可能です。利用料は1,000円になります。5/13(木)夕方6時までに土曜日利用申込書をこどもセンターまで提出してください。保護者の方が仕事で一日お子さんを預ける場合は、**給食がありません。**おかず入りの弁当の持参をよろしく願います。



# 明日があるさ通信

さくらが丘こどもセンター  
放課後児童クラブ便り  
令和 3年 5月 7日 No.2

## 「人間なもの」

車を走らせていると、近くにある山が目に入ります。冬の間は枯れたように見える木々が、春の訪れと共に新緑に縁取られ、目にも鮮やかな色へと変わっていきます。

春に小学校や保育園に入学・入園してきたこどもたちも、少しずつ新しい生活に慣れてきた頃でしょうか。若葉のようなこどもたちを見ていると、いつもすくすくと育ってくれよと願わずにはいられません。

もともと、こどもは本来何でもしたがるものです。大人のまねをしてあれもしたい、これもしたいと、いろいろなことをしたがるのが普通です。それが、大きくなるにつれてだんだんと新しいことに手を出そうとしない子が増えていくことを、いつも残念だなと感じています。

こどもが新しいことをしたくなくなる原因は、失敗したときに叱られたり、それを指摘されたりしたことがあるからです。誰かの前で恥をかくのは恥ずかしい、だからもうしない、そんな循環になっていくと、どんどん世界が狭くなってしまいます。

小学校でも、授業中発表することを嫌がる子がたくさんいます。それは「まちがえたくない」からです。「いやだ」「できない」と簡単にいう子がとても多くいます。まちがえることは当たり前だよ、と導いてやればどんどん学びが深くなっていくのに、もったいないことです。

こどもが小さいうちはぜひ、まちがうことや失敗することをどんどんさせてほしいと思います。昔、エジソンが電気を発明したとき、「何千回も失敗したのによく続けられましたね。」と聞かれたそうです。そのとき彼はこう答えたと言います。「私は一度も失敗したことはない。ただ五千通りのやり方をしてみたただけだ。」と。

成功する人は自分がしていることを失敗とはとらえず、いろいろなやり方をしているととらえています。こどもたちにはぜひ、こんなプラス思考を教えたいたいものだと思います。大人になると仕事では失敗が許されません。それだけにいつも息つく暇もないくらいたくさんの仕事を抱え、ストレスを感じながら仕事に追われています。それでも、時にまちがうことがないとは言えません。そんなときにはお互いを責めるのではなく、そこから一緒に学ぼうよとあたたかく声かけをしてあげられたら、誰もが救われるのではないかとと思います。

人間は完全な存在ではありません。でもなぜか他人や周りの人には、厳しく追及してしまう生き物のようです。それはそうだろうと思いますが、せめて自分が一つでも心豊かに行動できたら、明るい笑顔の輪が広がるかもしれないなあ、と澄み渡った空を見ながら思ったひとときでした。その昔相田みつをさんの書を思い出しました。

「失敗したっていいじゃない、人間なもの」……。私は人間そのものです。

さくらが丘こどもセンター所長 杉井 康志

さくらが丘こどもセンターのHPには、下のHP アドレスまたはQRコードよりアクセスできます。

URL: <https://sakuragaokakodomo.okayamakodomokyoukai.jp>



# あそびの姿

新しく入所した1年生も環境に慣れてきて、気の合う友だちが増えていっています。少しずつ「一緒に遊ぼうよ。」「これってどうするん?」と声をかけ合う姿もあり、新しい関係作りもできています。

継続の子たちも園庭で元気に走り回ったり、ドッジボールやドッチビーを楽しんだりしています。室内では新しい玩具やカードゲームを友だちと一緒に楽しんでいます。

家でもどんなことをしたのか聞いてみてくださいね。



たくさんの本に夢中です。



黒ひげさん、飛ばないでね!



色々な色をくっつけて何を作っているのかな?



みんなで跳べるかな?!



それぞれがやりたことを楽しめるってステキだね。

毎日練習して少しずつ乗れるようになりました。

狙いを定めて!



遠くても当てるぞ!



## 裏山ってどんなところ?



実は大きなコイが泳いでるよ。



小さな生き物見つけた♪



青空の下で  
気持ちいいね！

真剣勝負だ！



24（土）は新年度始まって初めての小学校の参観日でした。26日（月）は参観日の振替休業日ということで朝から元気にこどもセンターに登所していたこどもたちです。

午前中は東4丁目公園でしっかり身体を動かした後、こどもセンターで弁当を食べました。そして、午後は園庭でドッジボールとドッチビーを開催しました。はじめはこどもたち同士でしていましたが、後半は保育園職員も誘って大人v s こどもで楽しみました。“負けないぞ！”という気持ちが伝わるほどやる気満々のこどもたちを見て大人も本気で参加しました。結果はこどもたちの勝利で「やったー！」と大喜びのこどもたちでした。



きむら 木村 ひろみ 裕美です！

さくらが丘こどもセンターの支援員についてお互いの印象を載せていきたいと思います。普段見ている私たちの違う一面を知っていただけると嬉しいです。

## 何が得意そう？

- 手先が器用！こどもたちと一緒に折り紙でステキな作品を作ってくれます。今年は竹本さんと一緒に掲示板の誕生日折り紙を担当してくれています。（中西 沙由里）
- 折り紙等、作業のことを何でも黙々と取り組むことができるので、まじめな方ですよ。（佐藤 桐子）
- 掲示板に貼ってある誕生日の折り紙と一緒に作っていますが、とてもステキなデザインを考えてくださるので、こどもたちが喜んでくれるものができていると思います。（竹本 温和）

- 鬼ごっこ等でこどもたちと走り回っている姿を見ると若いなと感じています。（杉井 康志）
- 犬や猫、乗馬をしている話を聞くので動物が好きなイメージです。もしかして動物と心を通わせるのが得意かも。（實盛 将起）
- 細かい作業をじっくり取り組んでいて折り紙も本を見ながら難しい物も完成させていてすごいと思います。（武藤 真由美）